

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： 青森県における急性脳主幹動脈閉塞症に対する rt-PA 静注療法および脳血管内治療の実態調査

研究の目的

青森県全体にわたる急性虚血性脳卒中治療、特に静注血栓溶解療法と機械的血栓回収療法の経時的な変化、現状を把握し問題点を究明することで、急性期脳梗塞の悉皆性の高い疫学や転帰改善の方策が明らかとなります。

研究実施期間： 実施許可日～ 2028 年 3 月 31 日

対象となる方： 2017 年 4 月 1 日～ 2027 年 12 月 21 日までの間、附属病院脳神経外科にて脳動脈閉塞症と診断され、静注血栓溶解療法または機械的血栓回収療法を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

当院の診療録に記録されている情報のうち、発症時間または最終健常日時、発症地町村名、治療施設、年齢、性別、身長、体重、発症前の日常生活能力（mRS）、来院時神経症状（NIHSS）、閉塞動脈、脳梗塞の大きさ（ASPECT スコア）、脳梗塞病型、ドクターヘリ搬送の有無、採血データ、治療開始時間、治療方法の詳細（静注血栓溶解療法や機械的血栓回収療法）、治療合併症、治療結果、臨床転帰（術後 7 日後と 90 日後の日常生活能力）について、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、患者搬送の実態を把握するとともに、治療前の項目と治療転帰の相関を探索し、転帰改善の方策を明らかにしたいと思えます。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科脳神経外科学講座 森田隆弘 〒036-8562 弘前市在府町 5 TEL: 0172-39-5115, FAX: 0172-39-5116 E-mail: moritatakahiro0722@hirosaki-u.ac.jp
-------	---